

# 新着図書

図書館HPから  
すべての新刊をチェックできます→

- ① 図書館HPを開く
- ②  をクリック



- ③ 条件を  
「ティーンズ」  
に絞る



新刊ピックアップ!



## 小説にできること ちくまプリマー新書

藤谷治/著 筑摩書房 2024.10 (901/7才)

小説はなぜあるのでしょうか。あらためて問われてみると、答えがすぐに出てこないことに気づかされます。

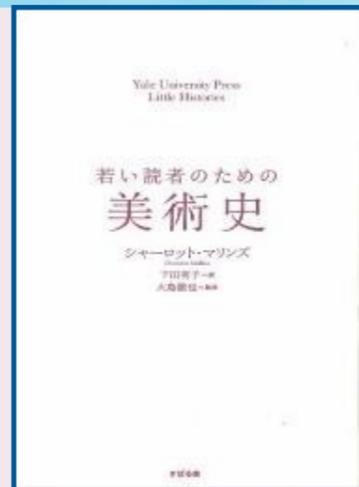
『船に乗れ!』『世界でいちばん美しい』などの著者・藤谷治さんが古今東西のさまざまな小説の一節を引用しながら、小説の持つ力や小説を読むということについて、ユーモアたっぷりに教えてください。小説が好きではない人にもおすすめめの1冊です。

## 若い読者のための美術史

シャーロット・マリンス/著 下田明子/訳 大島徹也/監修  
すばる舎 2024.8(702/マ)

1枚の絵画が、人生観を変えることがあります。名作とは、多くの人の人生観を変えてきた作品といえるかもしれません。

本書は450ページを超える大作ですが、とても読みやすく、分かりやすい美術史です。まるで時間旅行をするかのように、40のテーマに分けられた時代の駅に途中下車し、その時代を代表する名作の解説を読んでいけば、いつのまにか、美術への考え方や知識が蓄積されていることでしょう。



次号  
(2025年春号)  
3月1日  
発行予定です



今号の特集「涙活のための泣ける本特集」はいかがでしたか？

「泣く」というと、悲しい時、嬉しい時、感動した時など、感情が揺さぶられて涙が込み上げてきたり、時には泣き叫んだりもすることがほとんどではあります。なんでもなにかに、ふいに泣きたくなる」ともあると思うので。

そんな時は泣ける本のせいにして思いつき泣いてほしいな。そんな気持ちを込めてこの特集を考えました。

「ティーンズライブラ」が、皆さんの読書のきっかけとなれば幸いです。(KK)

連載コラム  
本好きさんになろう！

# TEENS Libra

ティーンズ ライブラ 2024年冬号 (No.40)



# 泣ける本

涙は心のデトックス。泣ける本を思いっきり読んで、泣いて、スッキリしよう！

### 夢の上 1 翠輝晶・蒼輝晶

多崎礼／著 中央公論新社  
2010.9 (F/外)

この作品を知らない方も、2024年度本屋大賞5位に選ばれた『レーエンデ国物語』の著者・多崎礼さんの作品だと聞けば期待が高まるのではないのでしょうか。本シリーズは、夢を封じた6色の宝玉が織りなす人間模様が儂くも美しい物語集です。重厚に、華麗に、深く、人々を彫り下げる多崎さんの世界観は、一人の頭の中で考えられた架空の国の物語だということを忘れてしまうほど。読めば、宝玉の色に染まった涙を流すこと間違いなし！です。

#### 友情の涙



#### 彩輝の涙

「友だち」とは、「みんな」とは、いったい誰を指しているのでしょうか。儂く脆い人間関係を浮き彫りにした、学生のビターな世界を描く連作物語。一話ごとに中心となる人と時代が入れ替わり、語られた人の数だけ悩みや葛藤が存在します。話の中心に置かれた人の状況や周囲からの言葉は、ときに読み手の心を抉るかもしれません。下や上を向きながらも、前へと進む日々。その生活の中にある「友だち」の存在の大きさに気がついたとき、描かれた物語をもう一度、涙をふいて読み返したくなります。

#### きみの友だち

重松清／著 新潮社 2008.7 (F/シキ)



### わたしのげぼく

上野そら／作・くまくら珠美／絵  
アルファポリス 2017.7 (ES/ワ)

ねこの「わたし」と、「げぼく」である彼が過ごす日々を柔らかな絵と、「わたし」のねこらしい語り口で描いた作品です。

「わたし」が「わたし」である理由など、思わずふふっと笑顔になってしまう場面もあります。

「わたし」が「げぼく」をどう思っていたかを知った時、なんだかさみしいけれど、あたたかい、そんな気持ちになれる一冊です。



#### かぞくの涙

#### 恋する涙



泣ける本なのにすらすら読める！？共感するのに読む時間は関係ありません。特にこの本は、普段本を読むことが苦手な方にお勧めしたい本です。片思い、恋愛中、失恋、過去の恋愛、さまざまな形のせつない経験を思い出すかもしれません。どの物語があなたに刺さるかは読んでみないとわかりません。是非、自分だけが持っている記憶や気持ちに共感できる物語を見つけてください。

#### すべての恋が終わるとしても 140字の忘れられない恋

冬野夜空／著 スターツ出版 2024.1 (F/フ)

### 最後の医者は

### 桜を見上げて君を想う

二宮敦人／著 TOブックス  
2016.11 (F/ニ)

死神と呼ばれる冷徹な医者と、最後まで救うことをあきらめない熱血な医者の物語です。二人の元を訪れる患者たちに共通するのは、“余命”です。自分がかかっている“余命”もあれば、突然訪れる“余命”もあります。一人ひとり、それぞれの生き方の選択が、対照的な二人の医者を通して輝き、胸を打ち、毎話号泣しました。読後、もしあなたならどちらの医者を選びますか？



#### 命の涙

#### 花咲く涙



#### 夜空にひらく

いとうみく／著 アリス館 2023.8 (913/イ)

バイト先で傷害事件を起こした17歳の円人は、試験観察処分中の身元引受人である花火師・深見のもとを訪れます。世話好きな深見の母親やベテラン職人、職人見習いの兄弟らと寝食を共にする円人。委託引受を「偽善」と糾弾する深見の義理の弟も登場し、一度、罪を犯した人間が信頼を得ること・受け入れられることの難しさも描かれます。人は人との出会いで、大きく変わる可能性がある。そのことを静かに訴えかけてくる作品です。

### コンビニに

### 生まれかわって

### しまっても

西村曜／著 書肆侃侃房  
2018.8 (911.16/ニ)

まず、タイトルに惹かれて手にとると、中は短歌集となっています。たとえばこんな歌。

「持ってません温めません付けません  
要りませんいえ泣いていません」  
(P.18)

繊細な心情を自由に詠う現代短歌に、くすつと笑ったり、ほろっと涙したり。長編を読む気力がない時でも、気楽に楽しめる一冊です。



#### 三十一音の涙

### あのとき僕が 泣いたのは、悲しかった からじゃない

瀧森古都／著 誠文堂新光社  
2018.8 (F/知)

キラキラした恋や熱い青春は少し苦手…というあなたには、ほっこり心が温まる物語はいかがでしょうか。

サラッとよめて、ホロッと泣ける、7つの短編が収録されています。兄弟姉妹、親子、夫婦、飼い主と猫…想いはすれ違っても、分かり合える。家族ならなおさらです。



#### あったかい涙



人型のAIロボットが今より身近な存在になった世界を描いた、ひだまりの中にあるような物語。クララという名前のAIロボットが一人の少女と出会い、その家族と過ごす日々をクララ自身の視点から描いています。クララが自分で学び、考えて行動していく様子は、機械学習と思えるときもあれば、人が成長しているようにも感じられます。人間の生活に寄り添うロボットの、その生涯と表現したくなる内容は、AIなどの技術が発達し続ける現代だからこそ説得力があり、考えさせられるものがあります。

#### クララとお日さま

カズオ・イシグロ／著 田中裕子／訳  
早川書房 2021.3 (933.7/イ)



#### 沁みいる涙

# 泣ける本



本の予約ができる  
おすすめブックリスト

#### ■紹介作品(50音順)■

- あのとき僕が泣いたのは、悲しかったからじゃない
- きみの友だち
- クララとお日さま
- コンビニに生まれかわってしまっても
- 最後の医者は桜を見上げて君を想う
- 小説にできること
- すべての恋が終わるとしても
- 夢の上
- 夜空にひらく
- 若い読者のための美術史
- わたしのげぼく

## 2024冬